

令和4年12月21日
第11回常任委員会 決定

青の煌めきあおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会



第80回国民スポーツ大会 総合開・閉会式会場整備基本計画

令和4年12月

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会

I 総合開・閉会式会場の現況

1 新青森県総合運動公園概要	1
2 カクヒログループアスレチックスタジアム概要	2

II 総合開・閉会式会場の整備

1 会場整備の基本的な考え方	3
2 ゾーニング・動線の基本的な考え方	4
3 ゾーニング計画	5
4 動線計画	
(1) 国スポ集合時（一般観覧者、選手・監督等）	6
(2) 国スポ集合時（式典出演者）	7
(3) 国スポ解散時（一般観覧者、選手・監督等）	8
(4) 国スポ解散時（式典出演者）	9
5 ユニバーサルデザインの考え方	10
6 会場装飾の考え方	11
7 会場転換計画	12
8 会場施設の整備スケジュール	13



新青森県総合運動公園は J R 青森駅、浅虫温泉駅から 10 km 圏内、青森自動車道青森東インターチェンジから 5 km 圏内と、交通条件に恵まれ、青森県のスポーツ施設の中核として全国規模の大会が数多く行われています。

ジョギングコースや遊具広場は日常の運動やふれあいの場としても広く県民に利用されています。

世界遺産三内丸山遺跡の発掘に伴って、新青森県総合運動公園整備計画が平成 8 年に都市計画決定され、整備してきたもので、令和元年には陸上競技場等が供用開始、令和 5 年度には水泳場が竣工予定など、整備が進んでいます。





【施設の概要】

<建築面積> 17,200㎡

<延床面積> 19,400㎡

<階数> 地上4階

<種別> 第1種公認陸上競技場 IAAF認証クラス2

<トラック> 400m×9レーン 全天候舗装

<フィールド> 天然芝 7,597㎡ (107m×71m)

<座席数> 20,809席

<駐車場> 2,106台 (新青森県総合運動公園)





あおもり国スポは国民スポーツ大会となって初の完全国スポであり、多数の参加者が全国から集まることから、次のような考え方で会場づくりを行います。

安全性 の重視

選手、出演者、観覧者等すべての参加者の安全を確保できる会場整備を行います。

効率性 の追求

既存施設の有効活用により仮設物を最小限とした会場整備を行います。

快適性・ 機能性の 確保

必要な機能を適正に配置することで、すべての人たちが快適に利用できる会場整備を行います。

環境へ の配慮

3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組を基本とし、環境に配慮した会場整備を行います。

「あおもり」らしさの演出

「翔ける未来へ縄文の風に乗って」をテーマに県民の力を結集し、創意工夫を凝らしながら、四季折々の美しい自然や悠久の歴史・文化といった、あおもりの魅力を最大限にアピールし、参加者を熱いおもてなしの心で迎えるとともに交流の輪を広められるような会場整備を行います。



☆ ゾーニングの基本的な考え方

- ◎ ゾーンを明確に区分し、すべての人が安全に利用できるゾーニングを行います。
- ◎ 各ゾーンを適正規模とし、総合開・閉会式後の仮設物の転換が最小限となるよう、ゾーニングを行います。
- ◎ 参加者が利用しやすく、関連するゾーンが有効に機能するゾーニングを行います。

ゾーン区分	内容
皇室 (ロイヤル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイヤルボックスは、メインスタンド中央に仮設にて整備します。 ・安全性を最優先します。 ・式典会場全体が見渡せる視界を確保します。
選手・ 監督控所	<ul style="list-style-type: none"> ・補助陸上競技場等の利用を想定します。 ・飲食や休憩もできるよう、必要な施設を整備します。
式典出演者控所	<ul style="list-style-type: none"> ・マエダアリーナ、雨天走路等の利用を想定します。 ・音楽隊控所は楽器の保管や出演者の着替え、練習などの事前準備ができる場所を確保します。
おもてなし広場	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルモール等の利用を想定します。 ・案内所や売店、飲食が出来る休憩所などの諸施設を配置し、来場者の利便性に配慮します。
報道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・報道員席は競技場スタンドの効率的に配置します。 ・報道控所は報道員席へ移動が円滑で、機材の搬入容易な場所に配置し、作業が効率的にできるように設定します。
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・大会役員等関係者及び身障者用の駐車場は会場内設置を想定します。 ・一般来場者は徒歩、シャトルバスやタクシーでの来場を基本とし、乗降所の会場内設置を想定します。

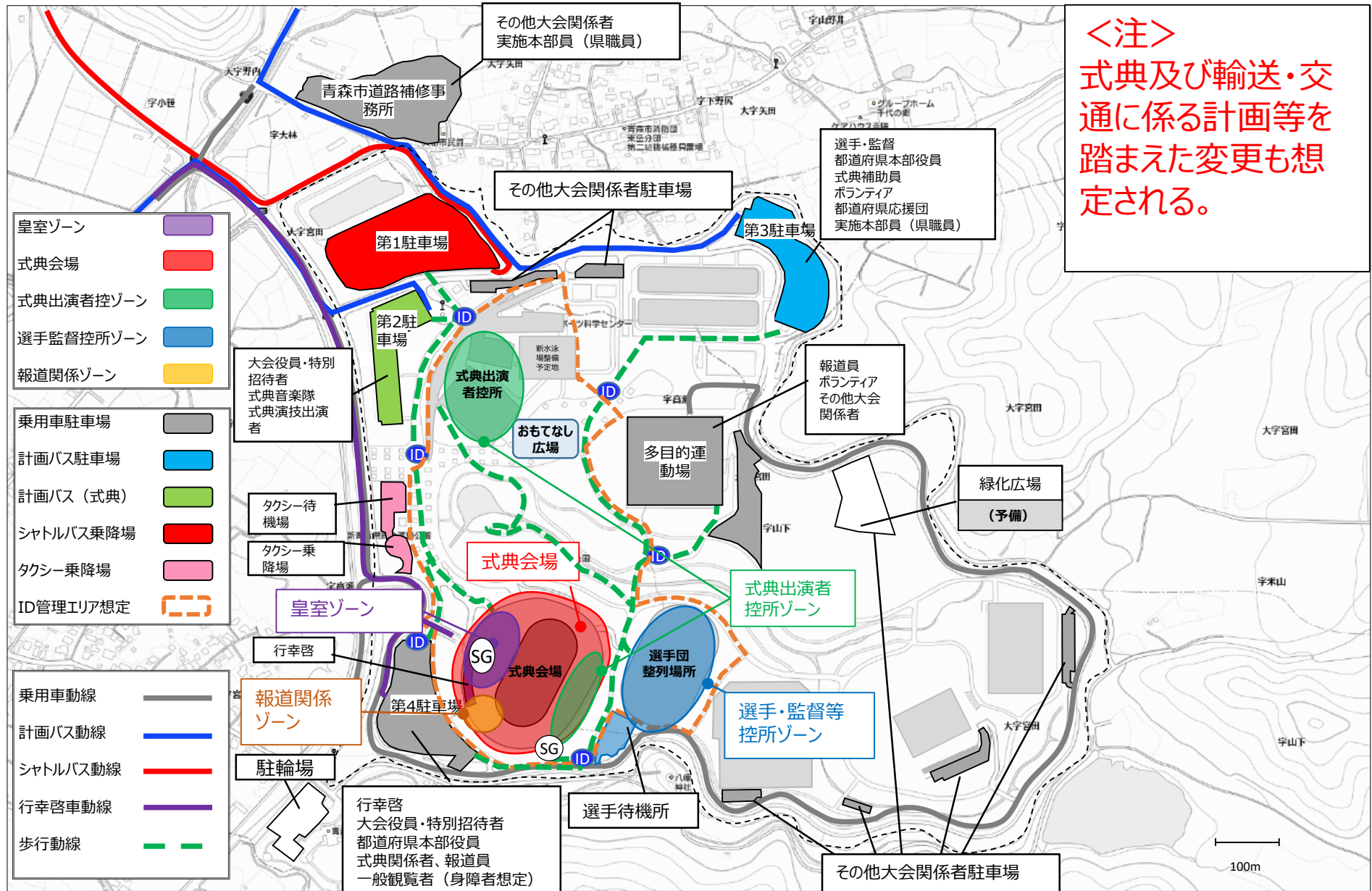
<注>

式典及び輸送・交通に係る計画等に合わせて変更の可能性あり。

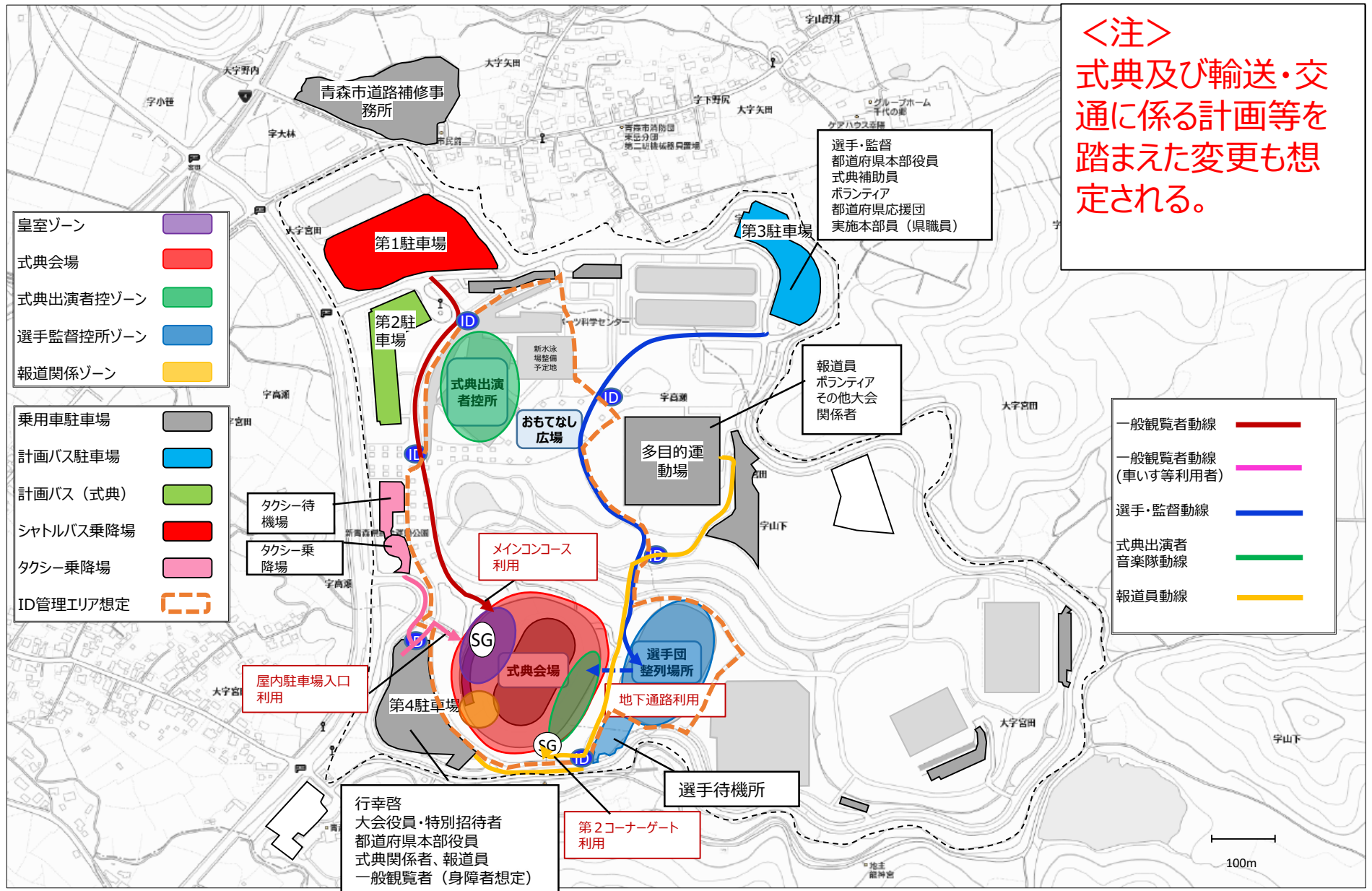
☆ 動線の基本的な考え方

- ◎ ロイヤル動線を他の動線と区分・分離して設定します。
- ◎ 歩行者と車両の動線分離やバリアフリー化を図り、安全性を確保します。
- ◎ ゾーン配置や時間差を考慮し、動線ができる限り交差しないよう計画します。

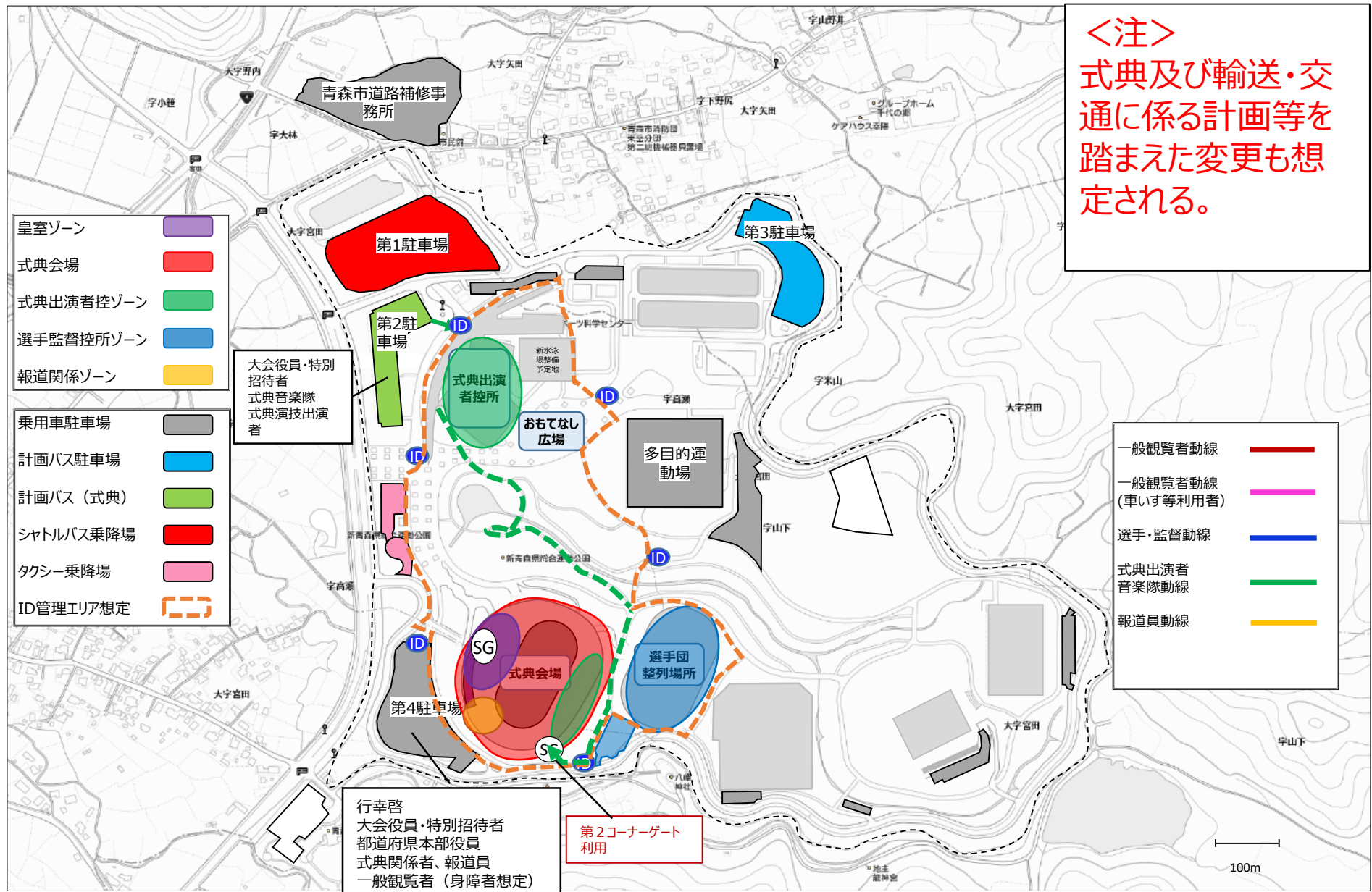
動線区分	内容
皇室 (ロイヤル)	<ul style="list-style-type: none"> ・行幸啓・お成りの歓迎に配慮し、安全確保を最優先します。 ・式典参加者と一般観覧者等と動線が交差しないように考慮します。 ・皇室関係車両の移動ルート及び駐車スペースに十分配慮します。
大会役員・ 招待者	<ul style="list-style-type: none"> ・一般観覧者と受付及び入退場口を区別し、動線が交差しないよう考慮します。
選手・監督	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場から控所までの動線及び控所から式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないように考慮します。 ・円滑な入場に必要の整列・待機スペースを確保します。
一般観覧者	<ul style="list-style-type: none"> ・シャトルバス乗降所から、円滑に移動ができるよう考慮します。 ・大人数が短時間に入退場できるよう、入退場口を適切に配置します。
一般観覧者 (車いす利用者)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者用の駐車場から入退場口まで極力段差のない動線とし、わかりやすい誘導サインを設置します。
式典出演者	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場から控所までの動線及び控所から式典会場までの動線について、他の動線と極力交差しないよう考慮します。
音楽隊	<ul style="list-style-type: none"> ・控所から音楽隊席までの動線が他の動線と交差しないよう考慮します。 ・楽器の形態や運搬などに配慮します。
報道員	<ul style="list-style-type: none"> ・報道専用ゲートを設けるなど、円滑に移動できるよう考慮します。



II 総合開・閉会式会場の整備 4 動線計画 (1) 国スポ集合時 (一般観覧者、選手・監督等)

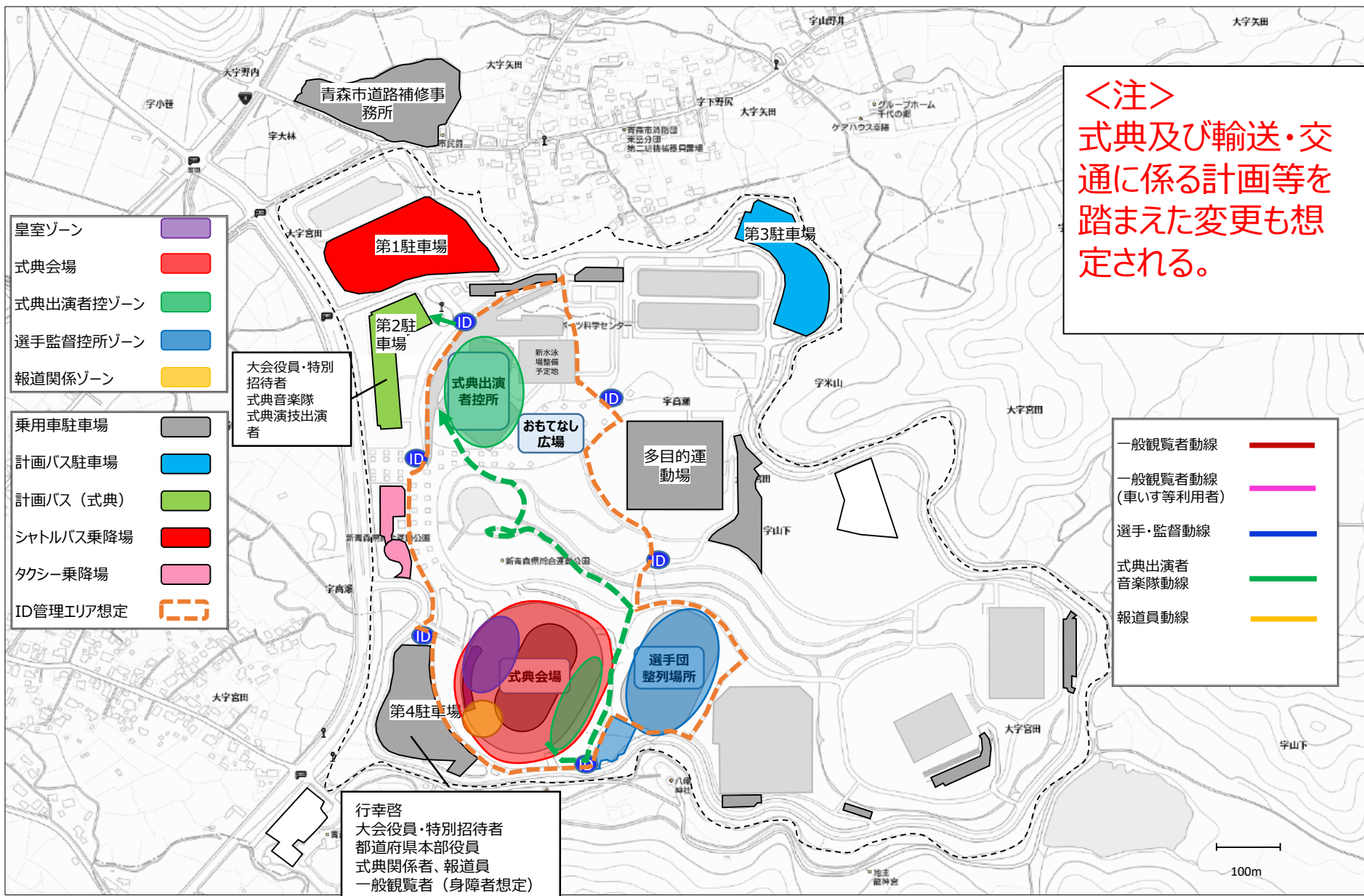


4 動線計画 (2) 国スポ集合時 (式典出演者)



<注>
 式典及び輸送・交通に係る計画等を踏まえた変更も想定される。

4 動線計画（4）国スポ解散時（式典出演者）



<注>
 式典及び輸送・交通に係る計画等を踏まえた変更も想定される。

総合開・閉会式において、子ども、高齢者、障害者などの、すべての人に配慮した次のような考えで会場づくりを行います。

安全性に配慮した会場づくり

会場内の段差等の障害をスロープ等で解消するなど、安全性に最大限配慮した負担の少ない会場計画を行います。

- ◎ 仮設スロープによる段差解消
- ◎ 車椅子利用者等の動線確保
- ◎ 動線上の障害物、危険個所の養生
- ◎ 段差識別表示による安全な足元対策
- ◎ 仮設敷板による安全な動線の確保



仮設スロープ（イメージ）

わかりやすい会場づくり

初めて来場される方にもわかりやすくするため、来場者目線で計画を行い、識別しやすい各種サインの配置計画を行います。

- ◎ 車椅子貸出など各種サービスを提供できる総合案内所の設置
- ◎ 明快で分かりやすいサイン計画
- ◎ サイン看板の適正な配置
- ◎ 音声ガイダンスによる会場誘導
- ◎ ピクトサイン、ルビ活字の活用



総合案内所（イメージ）

利用しやすい会場づくり

多目的トイレや休憩スペースを適切に分散配置し、全ての人が快適に利用できる会場づくりを行います。

- ◎ 利用者を考慮した仮設トイレの適正配置
- ◎ 休憩スペース・授乳スペースの設置
- ◎ 聴覚・視覚障害者用情報保障席の設置
- ◎ 多目的トイレの設置
- ◎ オストメイト対応トイレの設置



スロープ付き多目的トイレ（イメージ）

全国から参加するすべての人々を歓迎するため、装飾などに可能な限り「あおもり」らしさを盛り込み、大会全体の雰囲気盛り上げ、青森県のさまざまな魅力を発信します。

会場装飾

統一感のあるデザインや調和の取れた色彩に配慮し、マスコットキャラクターを効果的に活用するとともに、県産材を可能な限り活用し、視覚・景観的に美しく一体感がある装飾を来場者の動線上に配置し、「あおもり」らしさを感じていただける会場づくりを行います。
 また、リース材やリサイクル材などを活用し廃棄物の発生を抑え、環境に配慮した会場づくりを行います。

- モニュメント
- 歓迎看板
- イベントスペースの装飾

- 会場内案内看板
- バナー装飾
- 各種サイン

- ロイヤル装飾
- 沿道装飾



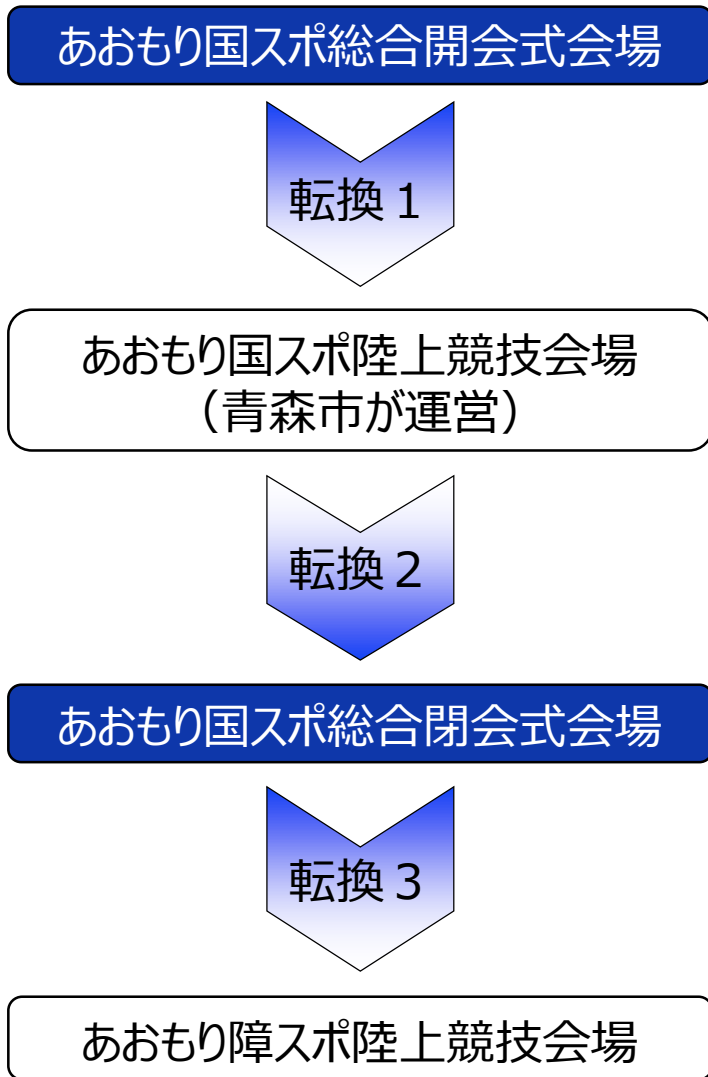
モニュメント（イメージ）



ロイヤル装飾（イメージ）
 ※飾花以外による装飾も検討



沿道装飾・バナー（イメージ）
 ※飾花、応援のぼりの実施を含め検討中



月	日	曜日	午前	午後	
10	10	土	国スポ総合開会式		
	11日～13火		転換 1		
	14	水	公式練習日		
	15	木			
	16	金	国スポ陸上競技会		
	17	土			
	18	日			
	19	月			
	20	火	国スポ陸上競技会	転換 2	国スポ総合閉会式
	21水～22木		転換 3		
	23	金	公式練習日		
	24	土	(障スポ開会式)	障スポ陸上競技会	
	25	日	障スポ陸上競技会		
	26	月	障スポ陸上競技会		(障スポ閉会式)

<注> 第10回常任委員会第1号議案第1案を基に作成。

※あおもり障スポ開閉会式会場は別会場(屋内)での実施も含めて検討中

令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
基本設計		実施設計	実施
設計委託	検証	設計委託	設営 管理 撤去
<ul style="list-style-type: none"> ◎ゾーニング・動線計画 ◎全体配置・平面図 ◎基本図面作成 ◎会場デザイン、装飾・飾花計画 ◎会場サイン計画 ◎通信設備・電気設備・給排水設備計画 ◎仮設建築物検討 ◎整備工程計画 ◎備品リスト作成 ◎概算工事費の算出 ◎各関係機関との調整 		<ul style="list-style-type: none"> ◎ゾーニング・動線計画 ◎全体配置・平面図 ◎詳細図面作成 ◎会場デザイン、装飾・飾花詳細設計 ◎会場サイン詳細設計 ◎通信設備・電気設備・給排水設備詳細設計 ◎仮設建築物の詳細設計 ◎整備工程計画詳細計画 ◎備品レイアウト図作成 ◎工事費の算出 ◎各関係機関との調整 ◎建築関係申請業務 ◎消防関係申請業務 	<ul style="list-style-type: none"> ◎施工図作成 ◎転換計画 ◎各関係機関との調整 <p>国スポ総合リハーサル</p> <p>青の煌めきあおもり国スポ</p>

基本設計での具体的な検証

- ◇開催期間・・・開催スケジュールを考慮し、短期間の転換を可能にする施設計画など
- ◇ロイヤル・・・登壇者人数や必要スペースを踏まえたロイヤルボックスの適切な規模と安心・安全な動線ルート検証など
- ◇選手団バス・・・スムーズで安全な運営を可能にする乗降所の検証（輸送計画と調整）と乗降所から控所までの移動時間検証など
- ◇選手団集合所・・・スムーズな運営を可能にするスペース検証と選手団の快適性を踏まえた待機時の日照対策など
- ◇選手団控所・・・大会時での最小限な転換を考慮した国体時の施設計画と競技会時の整列所までの移動距離検証など
- ◇おもてなし広場・・・多くの来場者に対する出店ブース等の内容・規模を踏まえた設置場所の検証など
- ◇出演者控所・・・出演者の状況（式典計画と調整）に応じた施設利用計画や移動ルートの検証など
- ◇シャトルバス乗降所・・・輸送計画と調整を行い、会場周辺での渋滞リスクを軽減する乗降所位置の設定と会場内のバスルート検証など